



令和4年度 西区実施プラン

令和4年（2022年）4月

はじめに

西区は、三角山や琴似発寒川をはじめ、豊かな自然に恵まれ、その魅力を高める活動に地域の方々が長年にわたって取り組んでいます。

また、さまざまな文化芸術関連の施設が設置され、多様な文化芸術の催し物が行われております。

こうした西区の自然や区民の皆さまの活動を大切にしながら、誰もが健康で安心して生き生きと暮らすことができるように、札幌市まちづくり戦略ビジョンに基づいた防災・環境・文化などの事業を、SDGs^{*1}（持続可能な開発目標）の視点を踏まえつつ、皆さまとともに進めてまいります。

さらに、今年度は西区区制50周年を迎えることから、区民の皆様が西区の魅力を再認識していただけるよう、関連する記念事業を展開してまいります。

区役所は区民の皆さまにとって一番身近な行政機関です。区民の視点に立ち、責任ある仕事と親切丁寧な対応に、より一層努めてまいります。

西区長 坪田 靖

I 西区の使命

区民誰もが健康で安心して生き生きと暮らすことができるように、地域の主体的なまちづくり活動を支援し、区民の皆さまとともに新型コロナウイルス感染症拡大防止のための取組を継続しながら、西区のまちづくりを進めてまいります。

II 西区の運営方針

西区は、札幌市まちづくり戦略ビジョンに基づく防災・環境・文化芸術の各事業を中心に行うとともに、次の3つの方針でまちづくりや区役所運営を進めます。

1. **誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり**
2. **地域の豊かな自然環境や文化芸術を生かしたまちづくり**
3. **市民感覚を大切にした地域とともに進めるまちづくり**

西区の運営方針に基づき各部では次の目標を掲げます。

- ◆市民部・・・さまざまなまちづくり活動の推進支援と区民の声を活かした区役所運営の推進
- ◆土木部・・・道路、公園での安全・安心・快適と創造性を育む空間の提供
- ◆保健福祉部・・・子どもから高齢者まで誰もが健康で安心して暮らせる地域福祉の推進

¹ **SDGs**:平成27年(2015年)9月の国連サミットにおいて採択された「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。中長期的な観点のもと、経済、社会、環境といった広範な課題に全ての主体が統合的に取り組むことで、持続可能で多様性のある社会の実現を目指すもの。

Ⅲ 運営方針実現のための取組

本プランの掲載事業は新型コロナウイルス感染症の流行状況によって、縮小もしくは中止する可能性があります。

1 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり

防災

(1) 地域の防災力強化

小中学校などの指定避難所(基幹)において、区職員、学校職員及び地域住民の3者で実際に避難所の設営などを体験する訓練や研修を行います。

また、地域で自主防災活動に取り組む方に対して、防災資機材の取扱や応急手当を学ぶことができる研修を行います。

さらに、町内会等が行う自主的な防災研修会や訓練等の開催支援を行います。

<数値目標>

避難所開設訓練・研修の参加者数 320人

防災実技研修の参加者数 120人



【避難所の受付を設営する様子】



【防災資機材の取扱を学ぶ様子】

健康づくり

(2) 介護予防体操の普及



【普及員活動研修会の様子】

住民とともに制作した介護予防体操「エコロコ！やまべエ誰でも体操」の10周年記念として動画をリニューアルし、体操の効果とともに区民に広く体操を周知します。普及員養成講座を開催し、高齢者の介護予防を区民と関係機関とともにすすめていきます。

また、普及員活動研修会等を通して、普及員同士の交流と普及員が地域で活躍できる機会を確保します。

<数値目標> 普及員数 450人(37人増)



(3) 地域との協働による健康づくり

健康寿命の延伸を目指し、地域における健康づくり活動の活性化を図るため、健康づくりに取り組む団体・グループの活動支援や、健康教育講座の開催、地域主催の健康講座への協力など、誰もが参加できる健康づくり事業を協働で行います。

また、健康づくり活動がより多くの区民に広がるよう、健康講座や子育てサロン、乳幼児健診の場などを活用し、若い世代に対してがん検診等の啓発を行います。



健康づくり

(4) だれでも・いつでも・なんどでも ノルディックウォーキング事業



【R03 講習会の模様】

ノルディックウォーキングは、2本のポールを使った北欧生まれのウォーキングです。通常のウォーキングよりも運動効果が高く、ポールを持つことにより安定感が増し、冬期の雪道転倒防止に役立つほか、ひざや腰の負担を軽減することから、だれでも気軽に楽しみながら取り組むことができます。

働く世代を含む幅広い世代の区民が多様なライフスタイルに合わせ、年間を通してノルディックウォーキングを活用した健康づくりに取り組むことができるよう、農試公園と保健センター等を拠点として、ポールの無料貸し出し、講習、啓発イベントなどを行います。

<数値目標>

ノルディックウォーキングを実践した人数
(令和元年度から令和4年度の累計) 1,500人/延

地域福祉の向上

(5) 認知症の方や家族への支援



【認知症リーフレット】

認知症の方がいつまでも住み慣れた地域で生活できるよう、「認知症にやさしいまちづくり」に向けて関係機関と協働し、西区が作成したリーフレットやポスターの配布をさらにすすめていきます。幅広い世代の方が認知症の理解を深め、早期に気づき、見守りや相談に結びつくよう講座等を開催する他、新たに商業施設においてパネル展と相談会を行います。また、コロナ禍で介護負担感の増加が懸念されることから、介護者が孤立せず悩みを共有できる機会として交流会等を開催します。

(6) 障がい者への支援



社会的に孤立している可能性のある知的障がい者の方の状況把握等に努め、援護が必要な方については適切な福祉サービスの利用や民生委員などと協力した見守り活動、地域とのつながりに結び付けます。

地域福祉の向上

(7) 安心して子育てできる地域の環境づくり



乳幼児をもつ家庭が安心して子育てができるよう、地域主体の子育てサロンや支援者、関係機関や団体と連携し、地域の環境づくりを進めていきます。孤立しがちな転入世帯については、西区で安心して子育てができるよう「転入者子育て交流会」を開催します。子育てに関する情報の提供や相談などを行っている、こそだてインフォメーション「さんかくやまベエのへや」を広く周知するためPRの強化に努めていきます。

また、支援を必要とする子どもたちが、地域で安心して暮らすことができるよう、子どもに関係する地域の関係機関のネットワークを生かしながら連携・協働して見守りを行っていきます。



【こそだてインフォメーションにて子育て相談の様子】

まちの整備

(8) 誰もが楽しめる公園づくり



身近な公園の全面改修を、地域の方々の声を取り入れながら、順次進めます。

また、安全安心に公園を利用できるように、老朽化した遊具や照明灯などの部分改修や、河川沿いにある公園においては園路を整備します。

(9) 安全・安心な道路環境の確保

老朽化が進んでいる生活道路について、舗装の更新などの生活道路整備を順次実施します。

また、円滑な交通を確保するため、傷んだ舗装の補修を実施するとともに、道路の除排雪を実施します。

さらに、日頃より災害等に備え、迅速な初期対応や復旧活動を行うため、西区災害防止協力会(加盟企業48社)と共同で防災訓練を実施します。

2 地域の豊かな自然環境や文化芸術を生かしたまちづくり

地域との連携

(1) 琴似発寒川的环境保全推進事業



地域住民が主体となって実施する琴似発寒川的环境保全活動を支援します。

① 琴似発寒川一斉清掃

連合町内会が主体となり、地域住民の方や地元企業が参加して、春に琴似発寒川及び左股川の河畔約12 kmを清掃します。



【琴似発寒川一斉清掃】

② やまめの稚魚放流

連合町内会が主体となり、一斉清掃の翌週に琴似発寒川及び左股川の流域6会場で、やまめの稚魚30,000匹を放流します。



【やまめの稚魚放流】

地域との連携

(2) 西区環境まちづくり協議会等支援事業

西区環境まちづくり協議会など地域の人々が主体的に取り組む環境活動を支援



西区の豊かで恵まれた自然環境を次世代に引き継ぐため、「西区環境まちづくり協議会」や区民・団体・企業など、地域の人々が主体的に取り組む環境活動などを支援します。



【西区コドモ自然学校】

①西区環境まちづくり協議会に対する支援

西区環境まちづくり協議会の活動に対し、補助金を交付する等の支援を行います。新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止または内容を変更する可能性があります。

<主な活動>

- ◆「エコキッズ・プログラム」、「親子でエコキッズ・プログラム」、「西区コドモ自然学校」
区の自然の中で、季節に応じたプログラムを行う自然体験教室
- ◆「親子で環境満喫バスツアー」
リサイクルや省エネ啓発を目的とした環境関連施設見学等を行うバスツアー
- ◆「西区こども環境広場」
様々な体験やゲームなどを通じて、楽しみながら環境について学ぶ体験型環境イベント

②西区アダプト・プログラム

アダプト・プログラムとは、企業や学校、商店街などの地域団体と、西区役所が協定を結び、身近な道路や公園といった公共の場所を清掃するなど、継続的にまちの美化活動を行うことをいいます。参加団体には、西区役所から、軍手や火ばさみなどの清掃用具や無料回収ゴミ袋、作業用のベストの提供、傷害保険の加入といった支援を行います。

なお、10年以上継続して活動している団体への表彰制度も設けています。

(3) 地域の文化芸術活動の推進



西区には様々な文化関連施設が設置されており、このような本格的な文化芸術に触れることができる環境を生かして、区民の方に対し、上質な文化芸術に触れる機会を創出していきます。さらに、子育て世代に向けて新たな事業もスタートします。

なお、事業実施時は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策を徹底しますが、感染拡大状況を鑑みて、やむを得ず内容の変更や中止を決定する場合があります。

①西区文化フェスタ2022

9月の約3週間、西区内の文化施設を使用して、演劇、音楽、日舞、華道、書道、コンサート、ダンスなど様々なジャンルの公演を開催します。令和4年度は西区区制50周年記念事業として、例年よりも公演数や会場、内容を拡充するなど、より多くの区民が参加できるイベントを目指します。

②コトニジャズ・コトニクラシック

市内で活躍する演奏家らによる無料のジャズライブやクラシックコンサートを開催します。

③にしく♪ちびっこミュージックプロムナード(新規)

保護者の負担やコンサートの入場制限等の理由で本格的な演奏に触れる機会が少ない未就学児とその保護者を対象に、小さな子どもも親しみやすい楽曲を取り入れた親子向けのコンサートを開催します。



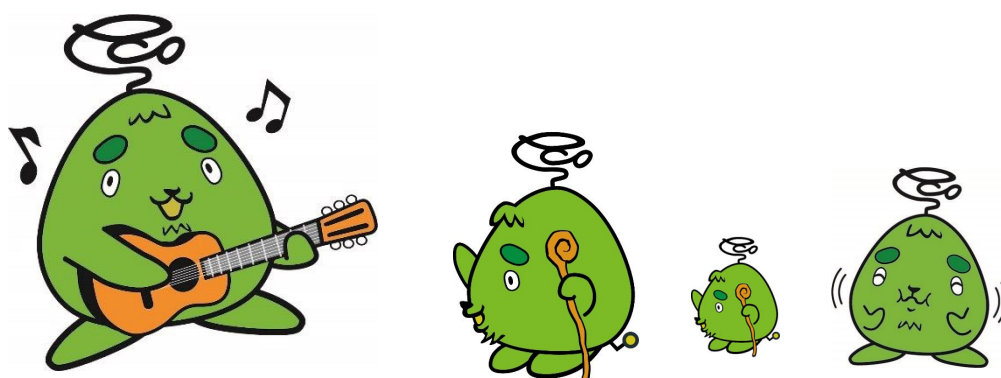
西区文化フェスタ2020 (2020.2.9)



コトニジャズ at Midnight (2020.9.12)



コトニクラシック Vol.30 (2021.12.16)



3 市民感覚を大切にした地域とともに進めるまちづくり

記念事業

(1) 西区・区制施行 50 周年記念事業の実施



今年4月に西区が区制50周年を迎えることを契機として、区民の方が西区の歴史や地域の魅力を再発見し、西区への愛着とこれからも西区に住み続けたいと思うきっかけづくりを進めるため、西区の「歴史」・「魅力」・「未来」をテーマとして、以下の事業をはじめとする様々な記念事業を実施します。

① 50周年記念ロゴマークの作成及び活用

区制50周年記念ロゴマークを、西区民をはじめとする市民の方からの投票により決定するとともに、今後様々な記念事業やイベントで活用していきます。



【ロゴマーク投票リーフレット】

② 50周年記念フォト事業の実施

西区が誕生してからの風景や街並み、人々の暮らしなどを写した写真を集め、西区の歴史をふりかえり、西区の魅力を再発見する「西区の歴史再発見フォト募集」事業を実施します。



【フォト事業実施要領】

地域との連携

(2) 企業連携による 西区魅力創出プロジェクト



区内にある食産業やものづくり等の魅力を多くの方が知り、集客交流が促進されるよう、区内の魅力向上に向けた資源（取組の意向がある企業等）の発掘を行い、企業と連携して地元の子どもや若者などに魅力を体験してもらう機会を作り、地域周遊及び地域内消費の促進を図ります。

<数値目標> 魅力体験の参加者数 80人



【工場見学の様子（令和3年度実施）】

(3) 地域の課題解決をサポート



区内に8か所ある「まちづくりセンター」が住民とともに地域の伝統文化などの魅力や町内会活動をはじめとした担い手不足などの課題を踏まえたさまざまな事業を行い、住民自ら地域の課題を解決する“地域力”の向上を目指します。

また、持続可能な町内会活動支援の一環として、『伝えたい情報』を『伝えたい人』へより効果的に情報が発信できるようSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を利用した情報発信について支援を行います。



【八軒音頭】



【福井ばやし】

(4) 緑あふれるまちづくり



花苗や種を町内会などに配布して、歩道空間の美化事業を、地域の皆さんと協力して実施します。

また、二十四軒手稲通（愛称：ラベンダー通り）について、地域と協力したラベンダーの植栽を進め、シンボルロードづくりを行います。

(5) 冬の暮らしに親しむ雪体験授業の実施



将来のまちづくりを担う子どもたちが、冬の暮らしに関心を持ち、札幌の雪対策に対する理解が深まるよう、小学生を対象とした雪体験授業を行います。

<数値目標> 西区内の全ての小学校

(6) 区内のまちづくり活動の情報発信



活動の担い手の発掘や参加の促進につなげるため、町内会をはじめとするさまざまなまちづくり活動を、広報さっぽろの表紙（写真）や西区ホームページで広く紹介します。

また、広報さっぽろに企画「今月のやまベエフレンズ」を連載し、西区役所1階ロビーのデジタルサイネージ（電子看板）に「西区ニュース」を定期的に配信します。



【広報さっぽろへの掲載】



【西区ホームページへの掲載】

(7) 選挙啓発活動の推進



近年の国政選挙及び地方選挙における投票率はおおむね50%台となっており、特に10代、20代の若い世代の投票率は低く、約3人に1人しか投票に行っていません。

より多くの方が政治や選挙に関心を持ち、そして投票に足を運んでもらうため、選挙啓発活動を推進します。

①せんきょ体験授業

将来の有権者である子どもたちに選挙の大切さを学び、選挙を身近に感じてもらうため、区内の小中学校で選挙に関する講義や模擬投票を行う「せんきょ体験授業」を開催します。

なお、せんきょ体験授業は、新型コロナウイルス感染症の流行状況により、やむを得ず中止となる場合があります。



【せんきょ体験授業での模擬投票の様子】

②西区明るい選挙啓発書道作品展

将来の有権者である子どもたちに政治や選挙への関心を高めてもらうため、区内の小学校に通う4年生から6年生を対象に書道作品を募集し、応募のあった作品を地下鉄琴似駅構内などに展示します。



【地下鉄琴似駅構内での作品展の様子】

サービスアップ

(8) 窓口混雑緩和の取組の実施

春の引っ越しシーズンの混雑が著しい戸籍住民課窓口において、待ち時間を短縮し、混雑緩和を図ることを目的に、西区役所1階ロビーに職員を配置し、受付に必要な書類等について事前案内を行います。また、届出書類への記入の支援等を行うことで、受付に要する時間を短縮し、スムーズに手続きが済ませられるようにします。

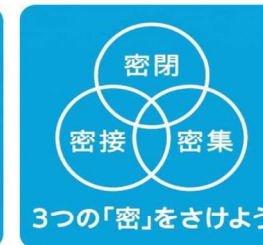
加えて、マイナポイント第2弾がスタートしていることから、マイナンバーカードの申請や受け取り等で窓口が混雑しないよう、申請サポート臨時窓口を引き続き設置し、申請等について支援します。



【マイナンバーカード申請サポート臨時窓口】



日常生活を営む上での基本的な生活様式を実践しましょう



感染者数が限定的になった場合でも、再度感染が拡大する可能性があることから、長期的な感染予防の取り組みとして、暮らしの中で実践していきましょう。

札幌市感染症対策室

持続可能な開発目標(SDGs)の詳細



目標1 [貧困]

あらゆる場所あらゆる形態の
貧困を終わらせる



目標2 [飢餓]

飢餓を終わらせ、食料安全保障
及び栄養の改善を実現し、
持続可能な農業を促進する



目標3 [保健]

あらゆる年齢のすべての人々の
健康的な生活を確保し、福祉を促進する



目標4 [教育]

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い
教育を確保し、生涯学習の機会を促進する



目標5 [ジェンダー]

ジェンダー平等を達成し、
すべての女性及び女児の
エンパワーメントを行う



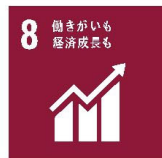
目標6 [水・衛生]

すべての人々の水と衛生の利用可能性と
持続可能な管理を確保する



目標7 [エネルギー]

すべての人々の、安価かつ信頼できる
持続可能な近代的なエネルギーへの
アクセスを確保する



目標8 [経済成長と雇用]

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての
人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある
人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する



目標9 [インフラ、産業化、 イノベーション]

強靱(レジリエント)なインフラ構築、
包摂的かつ持続可能な産業化の促進
及びイノベーションの推進を図る



目標10 [不平等]

国内及び各国家間の不平等を是正する



目標11 [持続可能な都市]

包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で
持続可能な都市及び人間居住を実現する



目標12 [持続可能な消費と生産]

持続可能な消費生産形態を確保する



目標13 [気候変動]

気候変動及びその影響を軽減するための
緊急対策を講じる



目標14 [海洋資源]

持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を
保全し、持続可能な形で利用する



目標15 [陸上資源]

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利
用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠
化への対処ならびに土地の劣化の阻止・
回復及び生物多様性の損失を阻止する



目標16 [平和]

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会
を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提
供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責
任のある包摂的な制度を構築する



目標17 [実施手段]

持続可能な開発のための実施手段を
強化し、グローバル・パートナーシップを
活性化